

.

..

..

..

..

..

.

.

..

.

.

.

..

場 所：洗足学園音楽大学（神奈川県川崎市）

参加人数：156名（内訳）上級 18名、中級Ⅰ 40名、中級Ⅱ 38名、
入門 60名

結 果：今回も文部科学省を始めとして、各団体の後援も受けることができ、このゼミナールの地位・役割の重要性が改めて認められたといえる。

講座は、我が国吹奏楽界の第一線で活躍されている講師陣を迎え、受講生のニーズに合致させるよう、現場に直結する理論や実技などをわかりやすく、かつ実践的に取り入れて実施した。特に、①モデルバンドとして例年ご協力をいただいている洗足学園音楽大学学生モデルバンド及び法政大学第二高校吹奏楽部の協力を得て、実際にバンドをトレーニングする方法等についての講習、②今回で4年目となる人気若手作曲家による自作の曲についての解説を行う講座（今回は福田洋介氏が担当）及び③秋山紀夫先生（名誉会長）による講演「フェントンと日本の吹奏楽」も導入した。

156名の吹奏楽指導者が全国各地から参加し、教育現場で直面している指導上の悩みや指揮法及び合奏指導法等の技術的な問題を解決しようと、熱いまなざしで講義や実技に取り組み、会場は終始熱気にあふれ大盛況のうちに終了した。

このゼミナールの成功は、JBA関係各位及び洗足学園音楽大学並びに法政大学第二高校吹奏楽部の全面的なご支援によるところであり、改めて心から感謝致します。

②クリニック「ポピュラー音楽の演奏会」（東京都部会・神奈川県部会）

開 催 日：平成23年12月10日（土）

場 所：東海大学付属相模高等学校（神奈川県相模原市）

講 師：進藤 潤

演 奏：東海大学付属相模高等学校吹奏楽部

参加人数：12名

（2）指揮法講習会

①指揮法講習会

趣 旨：斎藤秀雄著『指揮法教程』を主教材として、学校、企業、あるいは一般社会で吹奏楽団を指導しているバンドディレクターを対象とした講習会である。指揮の理論と実習を柱とした内容で、入門から高度な表現に至る過程を体系的かつ実践的に行う講習会として評価されている。

主 催：公益社団法人日本吹奏楽指導者協会

協 力：財団法人日本音楽財団

講 師：紙谷一衛、川本統脩、高谷光信、新町由美、萱野真由美（延7名）

[開催状況]

開催日	場 所	受講者数
①平成23年 9月25日(日)	北海道旭川市 陸上自衛隊第2音楽隊	15名
②平成23年11月12日(土)	愛知県北名古屋市 名古屋芸術大学	16名
③平成23年12月11日(日)	埼玉県朝霞市 朝霞市立朝霞第一中学校	13名
④平成24年 1月28日(土)	兵庫県姫路市 淳心学院中学校・高等学校	31名
⑤平成24年 2月 4日(土)	熊本県熊本市 熊本市立必由館高等学校	14名

受講者合計 89名

参加モデルバンド 200名

- 内 容：1. 吹奏楽指導者として必要な指揮法について、斎藤秀雄著の「指揮法教程」を使用して基本的な考え方を伝え、吹奏楽曲への応用についても講義し、実技レッスンをを行った。
2. レッソンは、ピアノ伴奏者又はモデルバンドを指揮する方式で行われ、実践的かつ直接的に講習した。
3. 各受講者が本講習会での成果をもって地域の吹奏楽指導者にそのノウハウを伝達出来るよう、指導法についても講習した。
4. ゼミナール形式でのディスカッションによる指揮指導法について質疑応答を行った。

成 果：今年度は東日本大震災の影響を受け講習の実施箇所を6ヶ所から5ヶ所に調整し実施した。

基本的な指揮法の習得と、各種楽曲を用いたピアノ伴奏やモデルバンドを指揮する実技は、受講者にとって手慣れたバンドを指揮・指導するのと違い、講師の的確な指導のもと、貴重な体験となった。

1. 指揮法指導者の少ない地方における不足を補い、我が国の第一線で活躍する指揮者による個別指導を行うことにより、個人の欠点の修正とより良い指揮法を普及することができた。
2. 独学の難しい指揮法を、質の高い講習を受けることにより、幅広く指導者を育成する講習が実施できた。
3. 種々の吹奏楽曲やクラシカルな名曲を教材として、モデルバンド又はピアノ伴奏を指揮して実践的なバンド指導法を体験することにより、指揮者と演奏者のコミュニケーションの取り方、音楽表現の伝え方を体得させることができた。

現場に役立つ講習をすることで、受講者に満足と大きな教育成果をもたらすことができた。参加者からは例年以上に「もっと多くの機会を設けて欲しい」「今後の現場指導に活かしたい」「分かりやすい講習に感激した」など多数の感想と意見が、また、財団法人日本音楽財団が本講習会を助成してくださることに對し、深い感謝の声が多く寄せられた。

②指揮法講習会プレ講座（東海支部）

開催日：平成23年10月15日（土）
場所：刈谷市産業センター（愛知県刈谷市）
講師：小松孝文
参加人数：9名

(3) 吹奏楽学会の開催

平成23年6月に開催したため、今年度は開催しなかった。

(4) 社会人バンドフォーラム

①千葉県青少年吹奏楽祭（千葉県部会）

日時：平成23年11月3日（祝）
場所：そごう千葉店センシティブガーデン（千葉県千葉市）
参加人数：演奏者 249名、観客 約1000名

②クリスマスコンサート（千葉県部会）

日時：平成23年12月23日（金）～25日（日）
場所：そごう千葉店センシティブガーデン（千葉県千葉市）
参加人数：演奏者 544名、観客 約1800名

③花祭りコンサート（千葉県部会）

日時：平成24年3月31日（土）
場所：そごう千葉店センシティブガーデン（千葉県千葉市）
参加人数：演奏者 240名、観客 約950名

(5) 『吹奏楽紀要』（論文集）の発刊

平成24年度の発行に向けて準備中である。

(6) 海外吹奏楽組織との交流

次年度以降の事業に関する会議のみ行った。

事業番号	事業の内容
公2	【資格認定、技能評価事業】 1. 吹奏楽指導者資格認定試験、2. 全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト

(1) 第26回吹奏楽指導者資格認定試験

目的：吹奏楽指導者の知識及び技能を客観的に評価することにより、吹奏楽指導者としての社会的資格を認定するとともに、指導者がさらに向上心をもって自己啓発に努めるように企画されている。認定資格を1級から3

級に区分し、筆記試験及び実技試験により判定、合格者にはJBAから認定証を交付する。

主 催：公益社団法人日本吹奏楽指導者協会

後 援：洗足学園音楽大学

協 力：洗足学園音楽大学学生モデルバンド

受験内容：理論筆記試験・編曲作品審査・合奏実技試験・指揮実技試験・小論文

* 1級及び2級認定試験は、全5科目を受験して総合合格した者についてJBAが認定する。毎年1科目ずつの受験も可能で、最終的に総合合格した時点で認定する。3級認定は、理論筆記試験、指揮実技試験及び小論文のみ。

審査員：秋山紀夫、藤田玄播、野中図洋和、川本統脩、井上 学、阿部勘一

受験料：1級～3級毎に各受験科目別に1,050円～10,500円

開催日：平成23年12月30日（金）

場 所：洗足学園音楽大学（神奈川県川崎市）

[結 果]

受験者数：合計 42名（内訳：1級 4名、2級 15名、3級 23名）

合格者数：合計 12名（内訳：1級 0名、2級 0名、3級 12名）

合格者氏名：＜3級＞ 中村徳弘、材木正義、野口 修、西村陽子、寺田美音、
長谷川清乃、橋本悠樹、福井和加奈、中川尚彦、宮崎禎二、
原田恵子、長谷川聡

(2) 第16回全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテストの開催

目 的：管打楽器の演奏に携わる青少年の資質及び技術の向上を図り、併せて吹奏楽界全般の技術向上意欲を啓蒙することを目的とする。

[ソロコンテスト本選開催状況]

開催日：平成24年3月23日（金）午前9時30分～午後6時

中学生部門 午前9時30分～ / 高校生部門 午後2時～

場 所：アクトシティ浜松 中ホール（静岡県浜松市）

主 催：浜松市、(財)浜松市文化振興財団、日本高等学校吹奏楽連盟

共 催：公益社団法人日本吹奏楽指導者協会、浜松市教育委員会 等 5団体

後 援：文化庁、静岡県 ほか

出場者：参加資格は公益社団法人日本吹奏楽指導者協会の各支部長が参加を適当と認め推薦した中学生及び高校生

審査員：委員長 秋山 紀夫（浜松市音楽文化名誉顧問、JBA名誉会長）

委 員 赤坂 達三（クラリネット奏者）

同 小串 俊寿（サクソフーン奏者、東京音楽大学講師）

同 保科 洋（作曲家、兵庫教育大学名誉教授）

同 三浦 徹（国立音楽大学教授）

開催結果：出場者 54名

(内訳) 中学生の部 26名 / 高校生の部 28名

入賞者：<中学生部門> (参加26名)

第1位 玉井 美有 コルネット

関東甲信越地区(栃木県) 日光市立今市中学校3年

第2位 木村 玲 ユーフォニアム

関西地区(兵庫県) 西宮市立今津中学校2年

第3位 栃内 廉 テューバ

北海道地区(北海道) 紋別市立紋別中学校3年

<高校生部門> (参加28名)

第1位及び特別賞

古谷 拳一 ファゴット

関東甲信越地区(千葉県) 千葉県立幕張総合高等学校2年

第2位 安富 元彦 オーボエ

関東甲信越地区(群馬県) 群馬県立高崎高等学校2年

第3位 石田 湧次 マリンバ

四国地区(愛媛県) 愛媛県立松山西中等教育学校4年

評価及び今後：第16回は、昨年1000年に一度とも言われた東日本大震災の影響で中止を余儀なくされたにもかかわらず、2年の空白など感じさせない程の盛り多いハイレベルの大会になった。

全国のJBA9支部から選出された優秀な若きソリストたち(中学生26名、高校生28名=計54名)が、更なる頂点を目指して競い合った。中学生は金管が、高校生は木管が上位を占めた。その中で審査員特別賞には関東甲信越代表高校生の古谷拳一さんが選ばれた。

来年度第17回は、主催者が浜松市から公益社団法人日本吹奏楽指導者協会に移行し、東京開催地となる。永年ご尽力下さいました浜松市はじめ関係者各位に心から感謝申し上げます。東京での新たなスタートに期待したい。

[ソロコンテスト各支部予選実施状況]

概要：各支部の特性により、それぞれ選抜方法は異なっており、他の団体の実施するコンテストから上位者を推薦する場合もある。推薦者選抜のための各支部実施状況は次のとおり。

①北海道支部 第2回北海道大会

開催日 平成23年11月20日(日)

会場 えぼあホール(北海道江別市)

- ②東北支部 第20回全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト東北大会
開催日 平成24年2月26日(日)
会場 仙台市広瀬北文化センター(宮城県仙台市)
- (東北支部・予選)
- 岩手県部会 第20回全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト 東北予選 北東北大会
開催日 平成23年9月17日(土)・18日(日)
平成23年10月1日(土)・2日(日)
会場 中央生涯教育センター(岩手県金ヶ崎町)
- 宮城県部会 第20回全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト 東北予選 南東北大会
開催日 平成23年12月24日～27日(火)
会場 仙台市広瀬文化センター(宮城県仙台市)
- ③関東甲信越 第10回中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト
支部 開催日 平成24年2月26日(日)
会場 東京音楽大学 Jスタジオ(東京都豊島区)
- (関東甲信越支部・予選)
- 東京都部会・ 第14回中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト
神奈川県部会 開催日 平成24年2月12日(日)
会場 洗足学園音楽大学(神奈川県川崎市)
- 埼玉県部会 埼玉県部会ソロコンテスト
開催日 平成24年2月5日(日)
会場 三郷市文化会館(埼玉県三郷市)
- 山梨県部会 第22回山梨県管打楽器ソロコンテスト
開催日 平成24年1月21日(土)・22日(日)
会場 山梨市花かげホール(山梨県山梨市)
- ④東海支部 第16回全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト東海大会
開催日 平成24年2月11日(土)
会場 名古屋芸術大学東キャンパス(愛知県北名古屋市)
- (東海支部・予選)
- 静岡県部会 第16回全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト静岡県大会
開催日 平成24年1月26日(木)
会場 すみやグッディSBS通り店(静岡県静岡市)
- 愛知県部会 第16回全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト愛知県大会
開催日 平成24年1月22日(日)
会場 名古屋市音楽プラザ(愛知県名古屋市)
- 岐阜県部会 第16回全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト岐阜支部選考会
開催日 平成24年1月28日(土)
会場 加茂高等学校(岐阜県美濃加茂市)

- 三重県部会 全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト三重県選考会
開催日 平成24年2月2日(木)
会場 三重県総合文化センター第2リハーサル室(三重県津市)
- ⑤北陸支部 第28回管楽器ソロコンテスト
開催日 平成23年11月27日(日)
会場 アートシアターいしかわ(石川県金沢市)
第28回加賀市管楽器等ソロコンテスト(加賀市音楽協会主催)
開催日 平成23年12月10日(土)
会場 加賀市文化会館(石川県加賀市)
- (北陸支部・予選)
- 石川県部会 第28回管楽器ソロコンテスト予選
開催日 平成23年10月16日(日)
会場 金沢市立鳴和中学校(石川県金沢市)
- ⑥関西支部 第16回関西中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト関西大会
開催日 平成24年2月26日(日)
会場 大阪音楽大学 ザ・カレッジ・オペラハウス(大阪府豊中市)
(関西大会予選は、1月15日～2月12日の間、12ヶ所で開催)
- ⑦中国支部 第28回中国ユース音楽コンクール(中国新聞社主催)
開催日 平成23年10月22日(土)・23日(日)
会場 中国新聞ビル7階ホール(広島県広島市)
- ⑧四国支部 全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト第14回四国支部大会
開催日 平成24年2月25日(土)
会場 松山東雲女子大学・短期大学(愛媛県松山市)
- ⑨九州支部 第8回JBAソロコンテスト九州大会
開催日 平成24年2月26日(日)
会場 宇城市松橋総合体育文化センター(熊本県宇城市)
- (九州支部・予選)
- 熊本県部会 第7回JBAソロコンテスト熊本県大会
開催日 平成24年1月21日(土)・22日(日)
会場 宇城市松橋総合体育文化センター(熊本県宇城市)
- 宮崎県部会 第4回JBAソロコンテスト宮崎県大会
開催日 平成24年1月7日(土)
会場 都城市ウェルネス交流プラザ(宮崎県都城市)
- 鹿児島県部会 第1回JBAソロ・アンサンブルコンテスト鹿児島大会
開催日 平成24年1月15日(日)
会場 サンエールかごしま(鹿児島県鹿児島市)

- 福岡県部会 第1回JBAソロコンテスト福岡県大会
 開催日 平成24年1月8日(日)
 会場 福岡工業大学FITホール(福岡県福岡市)
- 大分県部会 第2回JBAソロコンテスト大分県大会
 開催日 平成24年1月22日(日)
 会場 佐伯市保健福祉総合センター「和楽」(大分県佐伯市)

事業番号	事業の内容
公3	【普及、啓蒙事業】1. 吹奏楽楽曲開発、2. 日本吹奏楽発祥の地記念演奏会

(1) 吹奏楽楽曲開発(下谷奨励賞)

7月中旬に決定した下谷奨励賞の表彰を、平成23年11月27日(日)に開催した公益社団法人日本吹奏楽指導者協会設立総会の席上で行い、受賞者2名に対しては賞金各10万円を贈呈した。

(2) 日本吹奏楽発祥百四十二年記念演奏会

趣 旨：明治2年に横浜の本牧山妙香寺において、薩摩藩士32名に対しイギリス陸軍軍楽隊長J.W.フェントンが指導したのが日本吹奏楽の発祥である。平成元年9月15日、日本吹奏楽指導者協会が中心となって、吹奏楽界から広く浄財を集め、その地に建立したのが「日本吹奏楽発祥の地」の碑である。これを記念して当協会が主催して、この演奏会を毎年実施している。

開催日：平成23年10月10日(祝・月)

場所：本牧山 妙香寺(神奈川県横浜市)

主催：公益社団法人日本吹奏楽指導者協会

主管：公益社団法人日本吹奏楽指導者協会 東京都部会・神奈川県部会

共催：神奈川県吹奏楽連盟、本牧山妙香寺

特別後援：財団法人音楽文化創造

後援：神奈川県、神奈川県教育委員会、横浜市文化観光局、横浜商工会議所、朝日新聞横浜総局、産経新聞横浜総局、日刊工業新聞社横浜総局、日本経済新聞社横浜支局、毎日新聞横浜支局、読売新聞東京本社横浜支局、東京新聞横浜支局、時事通信社横浜総局、NHK横浜放送局、テレビ神奈川、社団法人三州倶楽部

参加：出演者 海上自衛隊横須賀音楽隊 41名
 大西学園中学校・高等学校吹奏楽部 35名
 参加者 JBA役員・会員 20名
 観客 約350名 合計 450名

実施状況：今年も、昨年同様に汗ばむような好天に恵まれて、早い時間から一般の観客が来場した。

第23回目となる今年の出演者には、海上自衛隊横須賀音楽隊（内堀豊隊長）をお迎えし、式典（記念碑への献花）と演奏会をお願いした。さらには、大西学園中学校・高等学校吹奏楽部（顧問 吉川勇児先生）の出演もあって、若さあふれる演奏を8曲ほど披露し、横須賀音楽隊も7曲ほど演奏し、とても素晴らしい演奏会となった。

JBA会員の参加は、昨年ほどではなかったものの、澤野会長をはじめ、野中、牟田両副会長ほか役員や会員も参加し、有意義な記念演奏会となった。

（3）後援

ある演奏会、研修会等の事業に対し、主催者より後援の申請があった場合、それが吹奏楽の発展及び普及・啓蒙につながる有意義な事業であると認めたときは、これを公3の事業の付帯事業として認可している。なお、平成23年度に後援を認可した事業は次のとおり。

①作曲の会「shining」第4回作品展

主催 作曲の会「shining」

日時 平成23年9月25日（日）

場所 和光市民文化センター サンアゼリア 小ホール（埼玉県和光市）

②ハーツ・ウインズ特別演奏会 益田市

主催 益田ライオンズクラブ実行委員会

日時 平成23年9月25日（日）

場所 いわみ芸術劇場 サグラントワ大ホール（島根県益田市）

③第59回 東京吹奏楽団定期演奏会

主催 社団法人東京吹奏楽団

日時 平成23年10月7日（金）

場所 すみだトリフォニーホール 大ホール（東京都墨田区）

④班目加奈トランペット・リサイタル Vol. 11

主催 班目加奈

日時・及び場所

平成23年10月29日（土） 茨城県民文化ホール 小ホール（茨城県水戸市）

平成23年10月31日（月） 清瀬けやきホール（東京都清瀬市）

⑤第13回全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜

主催 日本高等学校吹奏楽連盟

日時 平成23年11月12日（土）～13日（日）

場所 横浜みなとみらいホール 大ホール（神奈川県横浜市）

⑥グレインジャー没後50年記念国際シンポジウムとコンサート

主 催 青山学院大学青山キャンパス 宮澤淳一研究室

日 時 平成23年11月27日（日）

場 所 青山学院大学青山キャンパス（東京都渋谷区）

⑦花アルトキハ花ニ酔ヒ ～菅生和光先生古稀コンサート～

主 催 菅生和光先生古稀コンサート実行委員会

日 時 平成24年1月29日（日）

場 所 三重県総合文化センター内 三重県文化会館大ホール（三重県津市）

⑧Blitz Brass 第9回定期演奏会

主 催 Blitz Brass

日 時 平成24年3月21日（月）

場 所 渋谷区文化総合センター 大和田 さくらホール（東京都渋谷区）

事業番号	事業の内容
公共通	義援金の募集、被災地への支援

(1) 東日本大震災対応

東日本大震災で被災された会員の要望に応えるための義援金の募集、被災団体及び被災地への支援を実施した。

[支援事業]

事業内容：東日本大震災復興支援演奏会

「亘理ふれあい音楽会 ラベンダージャズオーケストラと亘理高&宮
農高Bandによるコンサート」

主 催 者：ラベンダージャズオーケストラ、

宮城県亘理高等学校吹奏楽部・宮城県農業高等学校吹奏楽部

日 時：平成23年10月9日（日）

場 所：亘理町中央公民館（宮城県亘理町）

出 演 者：宮城県亘理高等学校吹奏楽部、宮城県農業高等学校吹奏楽部、
ラベンダージャズオーケストラ

参加人数：約260名（演奏者含む）

支援内容：50,000円の補助

Ⅱ. 収益事業等

[1] 収益事業

事業番号	事業の内容
収 1	楽譜、吹奏楽VTR制作販売

(1) 楽譜、吹奏楽VTRの制作販売

吹奏楽合奏指導法のVTR販売を行い、平成23年度の販売数は81枚であった。

[2] その他の事業

事業番号	事業の内容
他 1	会報の発行

(1) 機関誌『ウインド・フォーラム』の発行

趣 旨：協会の会員同志の情報交換及び活動計画とその状況報告等、年3回程度機関誌を発行して、協会活動の活性化と会員の意識高揚を図る。今年度は第95号（平成23年9月）を発行した。

内 容：第95号＝公益社団法人に認定されたJBAの今後について／平成23年度通常総会報告／定款及び細則／平成22年度収支決算報告・監査報告／理事会・支部長会議報告／JBA第2期役員
の選考について／東日本大震災状況アンケート集計のご報告・お願い／平成23年度各支部総会報告／各事業報告・計画／会員追悼文／設立総会・平成24年度通常総会案内ほか

事業番号	事業の内容
他 2	1. 全国吹奏楽指導者交流会、2. 各種集会

(1) 全国吹奏楽指導者交流会の開催

平成23年6月に開催したため、今年度は開催しなかった。

(2) 各種集会（支部及び部会の総会、役員会等の開催）

①役員会（東京都部会・神奈川県部会）

日 時 平成23年9月6日（火）

場 所 東京都立芦花高等学校（東京都世田谷区）

- ②理事会（関東甲信越支部）
日 時 平成23年11月12日（土）
場 所 東京文化会館（東京都台東区）
- ③例会（東京都部会・神奈川県部会）
日 時 平成23年12月29日（木）
場 所 黒潮（東京都立川市）
- ④研修会（関東甲信越支部）
日 時 平成24年1月7日（土）
場 所 東京文化会館（東京都台東区）
- ⑤部会総会（岐阜県部会）
日 時 平成24年1月28日（土）
場 所 加茂高等学校（岐阜県美濃加茂市）
- ⑥例会（東京都部会・神奈川県部会）
日 時 平成24年2月12日（日）
場 所 はなの舞（神奈川県川崎市）

＜管理部門＞

1. 会 員

(入・退会の状況)

平成23年度の正会員の入会は6名、退会は7名であった。入退会の状況及び会員数の推移等は以下のとおりである。

会員種類	前期末	入退会数		増 減	今期末
正 会 員	5 1 5	入会	6	- 1	5 1 4
		退会	7		
名誉会員	2 8	入会	0	- 2	2 6
		死亡	2		
賛助会員	1 6	入会	0	0	1 6
		退会	0		

2. 理事会

(1) 平成23年度第1回理事会

日 時 平成23年10月28日(金)

場 所 株式会社千修 第2ビル8F 会議室(JBA事務局隣室)

決議事項 顧問及び相談役の選任、理事の役割分担、全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト実施方法変更について、第2期役員選考に伴う選挙管理委員の人選、東日本大震災に対する対策

確認事項 登記事項

報告事項 平成23年度社会教育功労者表彰

出席等 理事総数9名、決議に必要な出席理事の数5名、出席9名、欠席0。監事出席1名。

(2) 平成23年度第2回理事会

日 時 平成23年11月27日(日)

場 所 グランドヒル市ヶ谷 2F 鼓の間

決議事項 特例民法法人としての平成23年度事業報告及び収支決算報告承認、公益社団法人としての平成23年度事業計画(案)及び収支予算(案)承認

確認事項 公益社団法人日本吹奏楽指導者協会設立総会及び記念行事の次第、平成24年度総会の日時及び場所

報告事項 その他(全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテストの実施方法変更について)

出席等 理事総数9名、決議に必要な出席理事の数5名、出席7名、欠席2名。監事出席1名。

(3) 平成23年度第3回理事会

日 時 平成24年3月13日(火)

場 所 株式会社千修 第2ビル8F 会議室(JBA事務局隣室)

決議事項 平成24年度事業計画(案)及び収支予算(案)審議承認、特定費用準備資金(公益認定記念総会)の取崩、全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト実施方法変更について、平成24年度社会教育功労者推薦、特定費用準備資金(ソロコンテスト)の取崩

確認事項 第2期役員選考に伴う選挙管理委員

出席等 理事総数9名、決議に必要な出席理事の数5名、出席8名、欠席1名。
監事出席1名。

3. 公益社団法人認定記念総会等

(1) 公益社団法人日本吹奏楽指導者協会設立総会

日 時 平成23年11月27日(日)

場 所 グランドヒル市ヶ谷 3F 瑠璃東の間

決議事項 特例民法法人としての平成23年度事業報告及び収支決算報告承認、公益社団法人としての平成23年度事業計画(案)及び収支予算(案)承認

報告事項 新組織について、顧問及び相談役の選任

出席等 正会員数516名、決議に必要な出席正会員の数259名、出席294名(本人出席57名・委任状出席237名)、欠席222名。理事出席7名、監事出席2名。

(2) 公益社団法人日本吹奏楽指導者協会設立記念行事の開催

①記念式典

日 時 平成23年11月27日(日)

場 所 グランドヒル市ヶ谷 3F 珊瑚の間

内 容 会長挨拶、名誉会長挨拶、祝辞、来賓紹介、感謝状贈呈

出席者 招待36名、会員50名

②交歓会

日 時 平成23年11月27日(日)

場 所 グランドヒル市ヶ谷 2F 白樺の間

内 容 会長挨拶、祝辞、乾杯、懇談、お祝いスピーチ

出席者 招待35名、会員50名

附属明細書

特定費用準備資金（ソロコンテスト特定費用準備資金）の取崩について

1 趣旨

当協会が設定した特定費用準備資金のうち、ソロコンテスト特定費用準備資金について、計画期間及び活動の実施予定時期を変更して取り崩す件について事前に報告いたします。

2 変更する項目及び変更内容

(1) 計画期間の変更

申請時 平成22年度～平成25年度（4年間）

変更後 平成22年度～平成24年度（3年間）

(2) 活動の実施予定時期の変更

申請時 平成25年4月～平成26年3月

変更後 平成24年4月～平成25年3月

3 特定費用準備資金の計画期間等の変更の経緯

(1) ソロコンテストは、当協会の呼びかけにより全国大会が平成8年度から浜松市及び浜松市文化振興財団他（以下、「浜松財団等」という。）の主催により静岡県浜松市において実施されてきた。

(2) 当該事業は、当協会の事業の中では唯一「主催でない事業」であるため、更なる事業活性化を図り、全国的により普及、発展させるためには公益認定移行申請を機に、より自主的な運営が不可欠であるとの認識から、平成25年度の計画として特定費用準備資金「ソロコンテスト特定費用準備資金140万円」を積み立てることとした。

(3) 平成23年9月1日に公益法人の認定を受けた後、同9月13日、浜松財団に対して「平成23年度及び同24年度の共催期間を経て、2年後の平成25年度から当協会の主催として実施したい」旨の打診をした。

(4) しかしながら、平成24年3月13日、主催者である財団等から、突然、「平成24年度からの予算化が困難になった」旨の通告を受けたため、急遽平成24年度から当該事業を「当協会主催の事業」として実施せざるを得なくなった。

(5) 平成23年度第3回理事会（平成24年3月13日開催）において、当該事業を平成24年度からの当協会主催事業として東京において実施する件及び主催開始の初年度経費にあてるため、「ソロコンテスト特定費用準備資金140万円」を1年前倒して平成24年に取り崩す件について検討し了承された。